

地域資源を活用し、 環境と子どもに優しい 玩具を開発



Trigger

取り組みの
キッカケ

新素材を使用した玩具を 世界へ発信するために

あかべこ、起き上がり小法師の発祥の地として知られる会津地方では、古くから郷土玩具が作られてきました。この地には美しい自然が豊富にあります。そこで、「この地から世界の子どもたちに遊んでもらえるおもちゃをつくりたい」という想いから、木製品製造工場、家具工場、ろくろ職人、木造住宅設計施工会社、木製玩具メーカーがタッグを組み、木製玩具ブランド「Mastro Geppetto」を設立しました。以来、ベビー&キッズのライフスタイルに沿った玩具を多く開発してきましたが、近年は地域産

材を活用した「木質バイオマスプラスチック（木粉とプラスチックを混ぜ合わせた素材）※以下BP」に着目。木独特の風合いや色・香りがあることに加え、自由な造形と量産が可能となります。木製品の課題とされていたコスト面、衛生面、複雑なデザインの表現をクリアできる新たな素材の玩具製造を推し進めていきます。



Plan & Action

計画と
実施状況

使いやすさ・デザイン性に富んだ オーガニックライフの提案

コンセプトは「ベビー&キッズのライフスタイル」。これまで「子どもの遊び」に重点を置いて多くの木製玩具を開発してきましたが、次世代に向けて子どもたちの食生活にスポットを当て、子ども用食器の開発に力を注ぎました。BPには多くのメリットがあります。①地元の間伐材や林地残材・枝等を木粉化することで生成可能となり、地域材を利活用。持続的な原材料の開拓が可能 ②木製品特融のカビや変色・腐食を防ぎ、清潔な状態を長く保つことができる ③製造がシンプル化され量産が期待できる

これらの利点を生かしつつ、ストーリー性のあるデザインのお弁当箱、マグカップ、食器トレイの開発・製造に着手しました。



株式会社マストロ・ジェッペット

Company Profile

☎ 0241-62-1600 ☎ 0241-64-2223
〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島南下原66
http://www.mastrogeppetto.jp
info@mastrogeppetto.jp

Company outline

福島県南会津地域に工場を構え、地域の豊かな自然を生かした木製品を製造・販売しています。家具等のインテリアのほか、玩具製品に力を入れており「Mastro Geppetto」というブランドで、インテリア性・コミュニケーション力のあるハイセンスなデザインの玩具を手掛けています。2012年には積木の「cubicolo」シリーズとベビーラトル「Fava」でグッドデザイン賞を受賞。またフランスやドイツなどの海外の展示会にも出展するなど、国内外から注目を集めています。



代表取締役
児山 文彦

Outcome

得られた
成果

BP 特有の抗菌作用に着目し、 子ども用食器を開発

BPの原料は、南会津の地域性を踏まえ針葉樹（スギ、カラマツ等）、広葉樹（ナラ、クリ、サクラ、ケヤキ等）、雑木・林産物（クマザサ等）に絞り込みました。



中でも本事業に適していたのは笹と竹です。日本では古くから笹や竹に食物や水を保存して使

用してきた文化があります。素材自体がもつ「抗菌効果」「抗ウイルス」「防腐作用」に優れているためです。そのため、子ども用食器の原料とするには非常に適しています。

トレーデザインは社内スタッフに加えて海外のデザイナーからのアイデアも取り入れ、「かわいく・おしゃれ」に+αで柔らかい形状と食べ物が扱いやすい設計にもこだわり、より使いやすさに追及しました。素材・フォルムなど一つひとつに優しさと愛情をたっぷり詰め込みました。

Next plan

今後の
活動計画

子どもたちや地域の未来のために、 私たちが出来ること

BPは再生可能なりサイクル素材を使い、環境に配慮した良質な材料です。このBPを子どもたちが一番最初に触れるおもちゃ・食器の素材として利用することで、未来の大人や子どもたちに認知してもらえることを願っています。

現在は商品化して全国の百貨店で販売しています。素材の特徴である「天然の抗菌力」を生かし、今後はシニア世代での活用法や犬・猫等のペット用品にも発展させ、時代のニーズに応じていく予定です。

本事業の最大の魅力は、地元の再生可能な資材を有効に活用している点です。笹や竹といった豊富にある資源を上手に利用しながら、地域の雇用の提供にも

協力することができるプロジェクトです。それによりふるさと・南会津が活性化し、町おこしのきっかけになればと考えています。

